

北 陸 自 動 車 道 高 岡 砺 波 ス マ ー ト イ ン タ ー チ ェ ン ジ 地 区 協 議 会

ほくりく

たかおかとなみ

北陸自動車道高岡砺波スマートIC 開通後の状況

ほくりく

たかおかとなみ

平成27年3月1日に北陸自動車道高岡砺波スマートICが開通して2年。
これまでの交通状況と主な整備効果をお知らせします。

【主な整備効果】

- (1) 利用交通量は、開通当初の約1.5倍に増加しています。
- (2) 高速ネットワークへのアクセス性が向上しました。
 - ① 企業立地が進み、産業の活性化を支援
 - ② 観光の活性化に貢献
 - ③ 広域防災機能が強化
 - ④ 隣接する駐車場、高速バス停留所の活用で、ビジネスや観光客の移動環境が向上

【位置図】



お問い合わせ先

高岡市	都市創造部	道路建設課	TEL : 0766-30-7280 (代表)
			FAX : 0766-30-7284
砺波市	建設水道部	土木課	TEL : 0763-33-1111 (代表)
			FAX : 0763-33-4506

整備効果事例(北陸道 高岡砺波スマートIC)

高速道路網との連携強化 高速道路へのアクセス性の向上

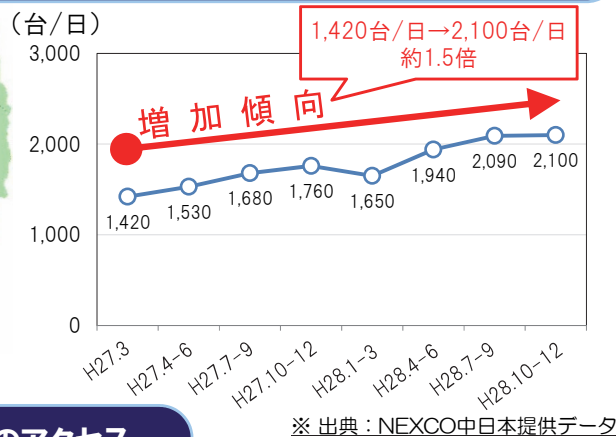
本格運用開始
平成27年 3月 1日

- 高岡砺波スマートICの利用交通量は、開通当初の約1.5倍に増加。
- 高岡砺波スマートICにより、高岡市・砺波市における高速交通網の連絡性が向上し、交流・経済活動の活性化を支援。
- 市街地や工業団地等から高速道路までのアクセス性・ICの選択性が向上し、地域活動の活性化を支援。

位置図



高岡砺波スマートICの利用台数の推移

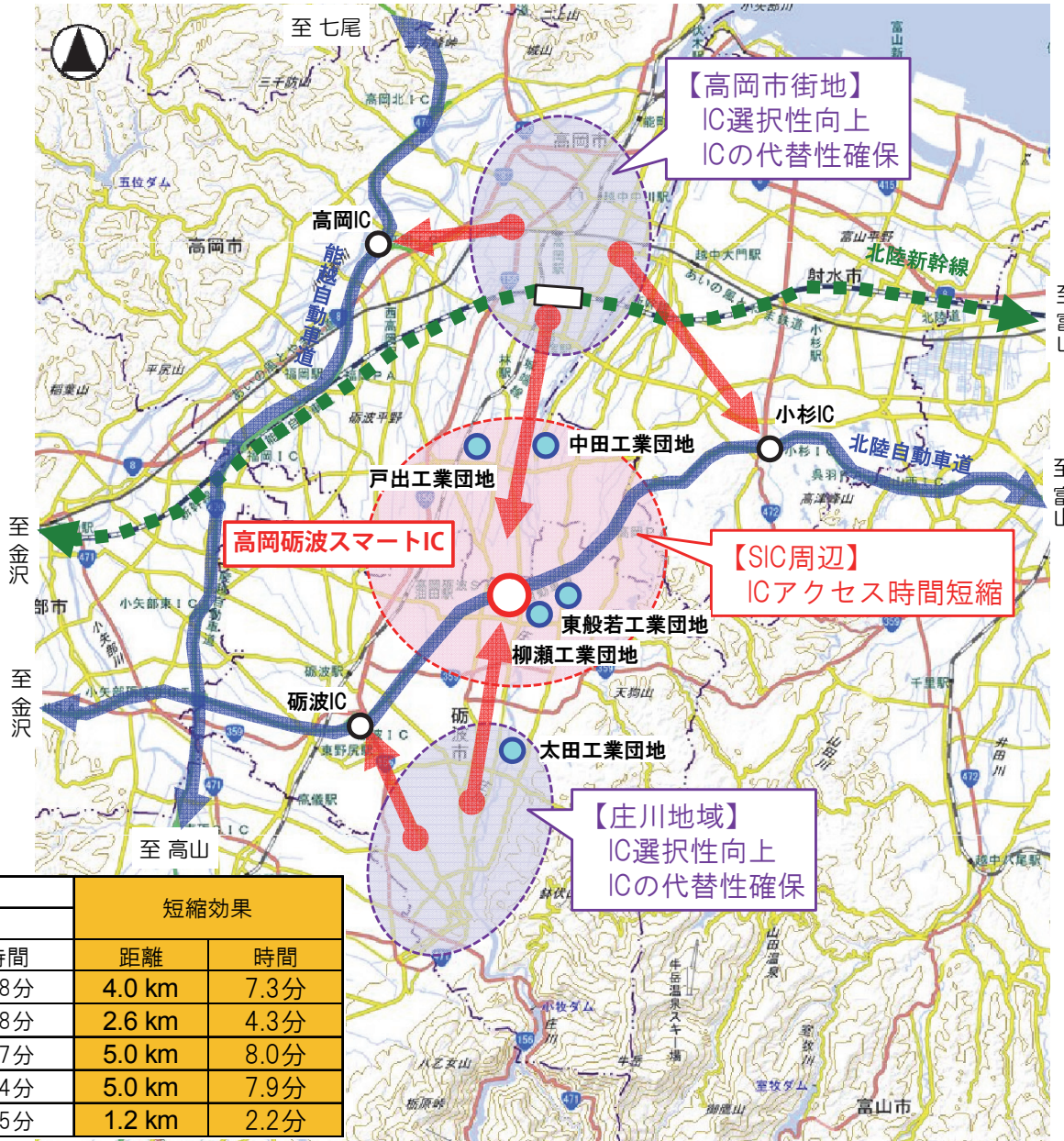


工業団地から最寄ICまでのアクセス

工業団地	最寄IC						短縮効果	
	整備前			整備後				
	名称	距離	時間	名称	距離	時間	距離	時間
戸出工業団地	砺波IC	9.3 km	15.1分	高岡砺波IC	5.3 km	7.8分	4.0 km	7.3分
中田工業団地	小杉IC	7.9 km	12.2分	高岡砺波IC	5.3 km	7.8分	2.6 km	4.3分
東般若工業団地	砺波IC	8.2 km	12.7分	高岡砺波IC	3.2 km	4.7分	5.0 km	8.0分
柳瀬工業団地	砺波IC	6.6 km	10.3分	高岡砺波IC	1.6 km	2.4分	5.0 km	7.9分
太田工業団地	砺波IC	5.5 km	8.6分	高岡砺波IC	4.3 km	6.5分	1.2 km	2.2分

※ 出典：H22道路交通センサス・民間プローブデータ（H28.9～11） 非混雑時旅行速度

高速交通網の連携強化・高速道路へのアクセス性の向上

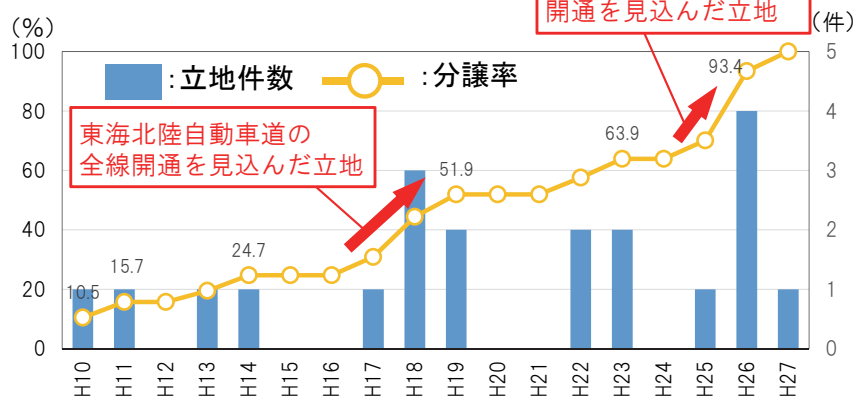


整備効果事例(北陸道 高岡砺波スマートIC): 産業・防災活動活性化

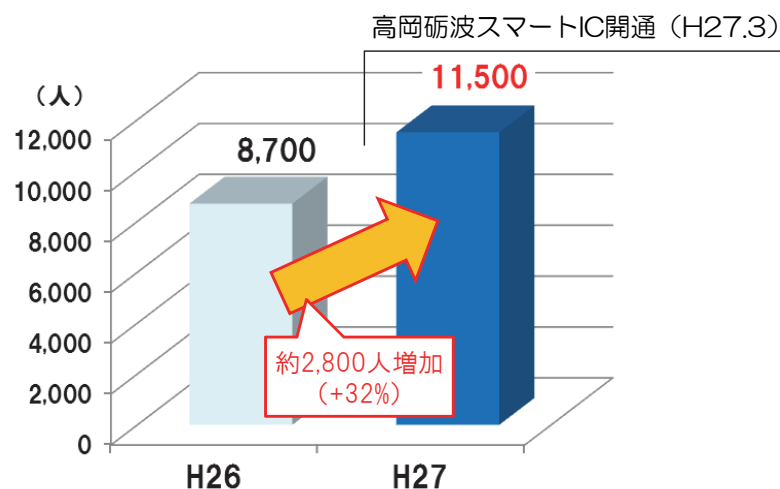
本格運用開始
平成27年 3月 1日

- 高岡砺波スマートICの開通後、近隣の企業団地（高岡オフィスパーク）への企業立地が進み、産業の活性化を支援。また、スマートIC直近に新たな産業団地を整備予定。
- 高岡砺波スマートICに隣接する飲料メーカーでは、高速道路へのアクセス時間が5分程度となり、工場見学者数の増加や工場見学が観光ルートに組み込まれるなど、産業観光にも貢献。

高岡オフィスパークでの企業立地



飲料メーカーの工場見学者数



※ 出典：ヒアリング調査 (H28.1実施)



高岡市への
ヒアリング
至富山市

企業への
ヒアリング

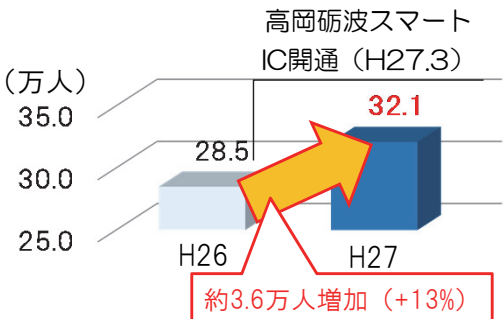
- となみチューリップフェアへのアクセスが向上（アクセス可能なICが2箇所）し、来場者が増加。
- 砺波市から全国へのチューリップの輸送ルートとしても期待されており、観光・地域産業の活性化を支援。
- 高岡砺波スマートICの近傍に高岡市が防災センターを計画中であり、第一次緊急通行確保路線である北陸自動車道へのアクセスがスムーズに行われることにより、広域防災機能の強化を支援。
- 高岡砺波スマートICに隣接する駐車場、高速バス停留所（2路線計5往復）を活用することにより、ビジネスや観光客の移動環境が向上。

富山県内の主要なイベント・祭り来場者数(TOP10)

順位	名称	市町村	来場者数
1	となみチューリップフェア	砺波市	321,000人
2	山王まつり	富山市	250,000人
3	おわら風の盆	富山市	220,000人
4	とやまスノーピアード	富山市	213,200人
5	富山まつり	富山市	210,500人
6	福岡町つくりもんまつり	高岡市	150,000人
7	高岡七タまつり	高岡市	148,000人
8	高岡御車山祭	高岡市	132,000人
9	戸出七タまつり	高岡市	130,000人
10	高岡万葉まつり	高岡市	130,000人

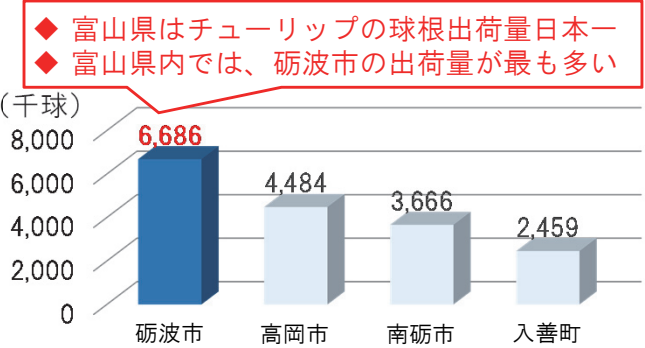
※ 出典：平成27年富山県観光客入込数（富山県観光・地域振興局）

となみチューリップフェア来場者数



※ 出典：富山県観光客入込数（富山県観光・地域振興局）

市町村別チューリップ生産量



※ 出典：富山県森林水産部農産食品課ホームページ

高速バス、駐車場の利活用



広域的な防災活動



北陸自動車道高岡砺波スマートＩＣの事業概要

◆ 事業目的

- ◎ 高速交通網との連携強化
- ◎ 高速道路へのアクセス性の向上
- ◎ 産業・防災拠点の活性化
 - 産業の活性化
 - 防災拠点機能の向上
 - 案内性・知名度の向上

◆ 事業概要

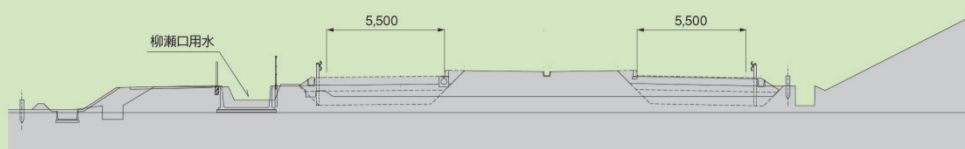
整備位置	小杉インターチェンジと砺波インターチェンジの間
連結形式	高速道路直結型
利用方法	フルアクセス（上下線ともに入口・出口として利用可能）
通行できる車両	E T Cを搭載した車両
運用時間帯	24時間
事業期間	平成22年度～平成26年度
総事業費	約27億円
施工主体	ランプ部／中日本高速道路株式会社 高岡砺波インター線／高岡市・砺波市

◆ 事業の経緯

平成18年 9月	高岡市、砺波市による新インター設置検討会設立
平成21年 6月	高岡市、砺波市が新インター整備の覚書締結
平成21年 7月	第1回北陸自動車道庄川左岸部スマートインターチェンジ地区協議会（協議会設立）
平成22年10月	第2回北陸自動車道庄川左岸部スマートインターチェンジ地区協議会（実施計画書の同意）
平成23年 1月	国土交通大臣に連結許可申請
平成23年 3月	国土交通大臣から連結許可
平成23年 6月	高岡市、砺波市、中日本高速道路(株)により基本協定締結
平成25年 1月	中日本高速道路(株)が工事契約締結
平成27年 3月	供用開始

◆ 標準断面図

■ 高岡砺波スマートインターチェンジランプ部横断面（料金所付近）



■ 高岡砺波インター線横断面

